

第18回 敬心学園職業教育研究集会 一般演題申込用紙※は必須記入項目です。

記入事項	
演題分野※	<p>(1) 「職業教育」の内容や方法（主に実践研究） ①授業技術 ②学生指導 ③企業・地域連携教育（実習教育など） ④卒前卒後教育など</p> <p>(2) (1)以外の「職業教育」全般（主に理論研究）</p> <p>(3)保健福祉領域での専門研究（養成教育に関連する学習内容関連分野） ①介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士・音楽療法士・手話通訳士 ②保育士・幼稚園教諭 ③理学療法士・作業療法士・言語聴覚士 ④柔道整復師・鍼灸師 ⑤その他（ ）</p> <p>(4) (3)以外の領域での職業分野に関する専門研究</p>
発表方法の希望※	口演発表（選択不要）
演題タイトル※	
発表代表者氏名（ふりがな）※	
発表代表者所属※	
発表者 連名者氏名（所属）	例) 日本 花子（職業教育研究開発センター）※複数の場合は、適宜改行してご記入ください。
発表代表者のEメールアドレス	メインアドレス※：
※Zoom会議室など案内先	セカンドアドレス：
当日連絡が取れる	
緊急連絡先携帯番号※	
連絡欄	

抄録本文（800字程度目安）

抄録は【背景】【目的】【方法】【結果】【考察】などの項目をたて記載をお願いします。

*「人を対象とする研究」では、所属する組織（学校・学会など）の倫理審査を経て、【倫理的配慮】にその内容を記載してください。

※項目をまとめた記載、可。（入稿原稿は別途Wordフォーマットがあります）

※公表した研究内容の紹介の場合、職業教育研究集会用に既発表資料の紹介として抄録記載をお願いします。

【背景】※

【目的】※

【意義】

【方法】※

【倫理的配慮】*

【対象者】

【結果】※

【考察】※

第18回 敬心学園職業教育研究集会（旧学術研究会）

研究発表や研究報告へのお誘い

・・・あなたも、ぜひご参加を・・・

Zoom 開催

テーマ 職業に生きる実学としてのコミュニケーション

《講演 近藤 卓先生をお迎えします》

「職業に生きる実学としてのコミュニケーション」を講演いただきます。

『誰も気づかなかった子育て心理学』『基本的自尊感情を育てるいのちの教育』『いのちの教育の理論と実践』など数々の著書・講演をされる近藤卓先生をお招きします。
ぜひ今後の授業に、コミュニケーションに、活用をしてください。

《教職員の皆さん、関係者の皆さんへ》

第18回敬心学園の職業教育研究集会（旧学術研究会）の演題を、裏面の演題募集要項に基づいて募集します。今回もコロナ禍中の開催が考えられますので、一堂に集まることはせず、Zoomによる講演・口演、聴衆も集まることなく、WEBによる参加をお願いします。

「職業教育」については、専修学校の教育にかかる研究はすべて対象、様々な学生が存在する専門学校・専門職大学としての、実践報告、臨床研究、教育のための背景の調査（研究）などすべてが対象となります。また今回の研究集会での発表は、在職教職員の研究成果を他領域の皆さんも含めて共有していくために、学会などで公表した研究内容の紹介をすることも対象とします。日頃考えているテーマの研究報告など、ぜひ発表・紹介をしてみませんか。

開催要項

開催趣旨（目的） 専門学校等を中心とする高等教育機関における「職業教育」の内容や方法の発展に関する研究開発を促進すべく、関連研究に関する情報交換、研究発表の場として開催する。

日 時 2021年8月21日（土）10時～13時（閉会予定）

会 場 Zoom *講演・分科会ごとにZoom会場を設定します。（講演はウェビナーを予定）
詳細は、発表者および参加申込者へご連絡いたします。

資 料 費 なし（抄録等の印刷物配布は、ございません）

プログラム 10：00～ 開会のご挨拶～講演

（予定） 講演：近藤 卓氏（日本ウェルネススポーツ大学 スポーツプロモーション学部 教授）
「職業に生きる実学としてのコミュニケーション」

11：40～ 分科会（口演発表）～閉会のご挨拶 *ポスター発表はございません。

演題募集要項

演題分野は、以下として、公募いたします。

- (1) 「職業教育」の内容や方法（主に実践研究）
 - ①授業技術 ②学生指導 ③企業・地域連携教育（実習教育など） ④卒前卒後教育など
- (2) (1)以外の「職業教育」全般（主に理論研究）
- (3)保健福祉領域での専門研究（養成教育に関する学習内容関連分野）
 - ①介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士・音楽療法士・手話通訳士 ②保育士・幼稚園教諭
 - ③理学療法士・作業療法士・言語聴覚士 ④柔道整復師・鍼灸師 ⑤その他（ ）
- (4) (3)以外の領域での職業分野に関する専門研究

*なお、本学教職員並びに職業教育研究開発センター研究員が、既に学会等で行った 発表（報告）の内容を「紹介」いただける場合は、「既発表分の紹介」と明記してください。

演題募集期間・抄録原稿入稿受付期間

2021年4月～2021年6月28日（月）

延長しました

*Zoomによる開催に伴い、ご応募多数の場合、事前審査をさせていただく可能性がございますことご了承をお願いします。

演題の応募方法

演題発表（応募）者は、敬心学園内教職員もしくは、職業教育研究開発センターの客員研究員に限ります。

*研究員登録を希望される方は、HPでご確認いただくかメールにてお問合せをお願いします。

下記の要領により、所定の Microsoft Word へ入力し、メールに添付し送付してください。

- ① 入力項目は、演題分野、演題名、演者氏名、所属機関、電子メールアドレス（発表演者）、電話番号、および抄録本文です。
- ② 演題名は 12P、その他はすべて 10.5P で作成してください。
- ③ 本文は 800 字程度、文字の大きさは 10.5P とします。
- ④ 発表演者には○を付け、ふりがなも付けてください。
- ⑤ 共同演者（研究者）がいるときは、氏名の右肩に小文字の数字をつけ、所属機関欄に同一の数字を最初につけ、機関名を記入してください。
- ⑥ 敬心学園ホームページから申込用紙、抄録用紙をダウンロードしていただき、記入後、メールに添付の上、担当までお送りください。（<http://www.keishin-group.jp/> 学園ニュースよりサイトリンク）
- ⑦ 受領確認は担当よりメールにてお知らせいたします。

（HP リンク）右記 QR コードをご活用ください。→



演題の発表形式

< 口演発表 >

- ・口演発表のみ。 *ポスター発表を実施いたしません。
- ・Zoom発表の録画をとらせていただきますことを予めご承諾お願いいたします。
発表資料内データの取り扱い（著作権・肖像権など）に関しましてもご注意をお願いいたします。
- *後日、学園関係者へ一定期間 録画共有をさせていただきますこともご了承をお願いいたします。

*発表内データ内の著作権者や肖像権などの確認をお願いいたします。

参加（聴講）者への無断転用などのお断りは、申し込み時および抄録内でも実施いたします。

ex) 受信映像や発表資料の保存(画面キャプチャ含む)、録音、再配布などは絶対に行わないでください。
ホームページ上でも、「許可なく発表に使用された画像や資料の保存(画面キャプチャ含む) などは絶対に行わないでください。」などのコメントを記載いたします。

1. 発表時間

・発表時間は、1演題につき合計 20 分（発表 15 分/質疑応答 5 分）の予定です。

2. 発表形式・発表用機材

・発表は全て Zoom による発表（「共有」によるプレゼンテーション）をお願いいたします。

ご自宅・勤務先などからの参加をお願いします。

予め Zoom の設定をお願いします。

（上記、発表データ保存注意点など詳細は追ってお知らせします）

3. 発表用データ

・発表用スライドは、Microsoft PowerPoint にて作成してください。

・発表用 PowerPoint は、ページ設定をワイドにし、作成することを推奨します。

（聴講される方がスマートフォンで見られる可能性もございます）

演題採択結果の通知

採用結果の通知は、2021年7月14日（水）までにご連絡いたします。

申し込み及び問い合わせ

学校法人敬心学園 職業教育研究開発センター（担当：杉山真理・大内陽子）

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 2-16-6 宇田川ビル 6 階

TEL : 03-3200-9074

E-mail : journal@keishin-group.jp